

整形外科



診療科紹介 HP

診療部長紹介

4月から整形外科の診療部長および主任教授に就任致しました原口直樹です。山形大学を卒業後、東京警察病院に勤務、整形外科医として多くの患者さんを治療してまいりました。東京警察病院在任中には米国Johns Hopkins大学およびMercy Medical Centerへ留学、生体力学研究を行い、同時に足の外科の臨床を学びました。縁があつて2018年に聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院の整形外科部長を拝命し、この3月までの3年間、同病院の病院長を勤めておりました。専門は下肢機能再建（足部・足関節・膝関節の障害および外傷）、変形性関節症（足・膝関節・股関節）、骨折治療です。前任地の横浜市西部病院では全国から患者さんを紹介いただき、足部・足関節手術を年間350件前後行っていました。

聖マリアンナ医科大学整形外科は、地域の先生方に「選ばれる整形外科」を目指してまいります。新たな一步を踏み出す聖マリアンナ医科大学整形外科を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

診療科の特色

聖マリアンナ医科大学整形外科には、足の外科、脊椎外科、股関節外科、膝関節外科、上肢の外科、外傷外科の各専門診療班があり、年間1500件以上の手術実績があります。

当科では特に人工関節センターおよび脊椎センターを併設しており、手術支援ロボットを導入、より正確な手術が可能になっております。また上肢の外科では、肩関節、肘関節、手のすべての部位において慢性疾患および急性外傷に対応します。さらに急性期外傷やスポーツ障害にも広く対応しており、タイムリーな治療を心がけております。ぜひ患者さんをご紹介ください。



診療部長

原口 直樹（主任教授）

略歴

1991年 山形大学医学部卒
1991年 東京警察病院レジデント
1992年 公立昭和病院 整形外科および救急医学科研修医
2003年 東京警察病院 整形外科医長
2003年-2005年 米国Johns Hopkins大学医学部整形外科
生体力学研究室研究員
米国Mercy Medical Center フェロー
2014年 東京警察病院 整形外科 部長
2018年 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
整形外科 病院教授
2020年 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 副院長
2022年 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 病院長
2025年 聖マリアンナ医科大学整形外科講座 主任教授

患者さんのご紹介について

 聖マリアンナ医科大学病院
ST. MARIANNA UNIVERSITY HOSPITAL

 044-977-8111（代表）

紹介受付時間：平日 8：30～15：00
土曜 8：30～11：00



044-975-0608

医療機関からのWEB予約サイトはこちら



 聖マリアンナ医科大学病院
患者さんの紹介について

お問い合わせ先：メディカルサポートセンター



足の外科分野

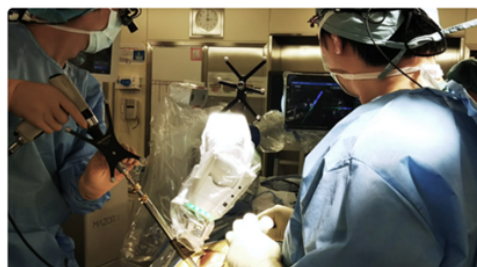
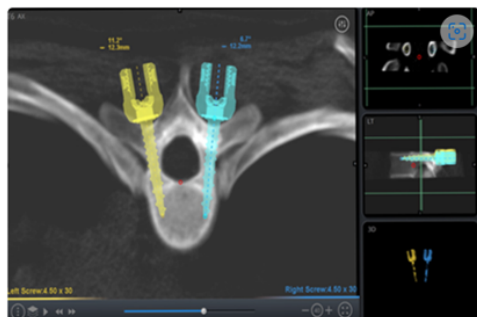
聖マリアンナ医科大学整形外科は、整形外科学講座開講以来足の外科の伝統があり、これまでも地域の先生がたから、多大なる信頼を頂いてまいりました。このたび聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院の足の外科センターのメンバーが加わり、より多くの患者さんに包括的に対応できる体制を確立しております。

変形性足関節症、骨折後の変形治療や足関節捻挫の後の不安定症、外反扁平足障害、外反母趾、スポーツ障害、足部変形を中心に、ほぼすべての足の障害・外傷に対応致します。

センターのご紹介

人工関節センター

人工関節センターでは総合診療が可能な大学病院の強みを生かし、主にリウマチ内科およびリハビリ科と連携して、単に人工関節手術をするだけでなく、内科的問題も含めた患者様の運動器の問題を的確に評価し、リハビリと合わせて総合的な治療プランが遂行できる環境を準備しております。手術支援ロボットをセンター開設と同時に運用しています。



足の外科分野

整形外科

看護部

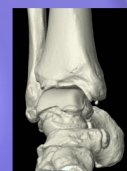
リハビリテーション部

装具外来

メディカルサポートセンター



手術



画像診断

多職種による
足部・足関節の疾患/外傷
の包括的・専門的医療



装具治療



リハビリテーション

脊椎センター

脊柱管狭窄症や脊椎椎体骨折から特発性側弯症に至るまで幅広い脊椎疾患を網羅し、日本脊椎脊髄病学会に所属する指導医が中心となって安全、安心の治療をご提供致します。また、症例に応じて脊髄神経モニターや日本で初となる最新の脊椎ナビゲーションロボットを駆使し、安全第一に手術を行える体制を整えております。

